



# 野々市RC会報

第1848回例会会報

金沢国際ホテル

2018年5月9日(水曜日)

## 例会

- 開会点鐘
- 国歌斉唱
- ロータリーソング「我等の生業」

## 会長挨拶

### ■会長 石澤 康 様

こんばんは！

本日卓話をさせていただく谷本知事は、3月11日の選挙にて現職では最多の7選を果たされました。5月号のアクタスには「知事の素顔」の特集が大きく掲載されています。拝読して知事の人柄に触れ、非常に親近感を持ちました。この後の卓話をよろしくお願い致します。昨日は「春のタケノコ宴会」でした。元尾さんありがとうございました。

そして4月は本当に慌ただしい一か月でした。

19日(木)「学びの杜のいちカレード」への移動例会

22日(日)京都城陽RCとの「春を楽しむ会」、翌日の合同ゴルフコンペと観光

28日(土)大村智先生講演会。多数の参加と運営のご協力ありがとうございました。

30日(月)京都城陽RC主催の「ロータリー・クラシック・ラリー」に行ってきた。お手元にお配りしてあるお菓子は西尾会長からのお土産です。

最後に家内からの言づけですが、5月30日(水)「夫人の集い」をレストラン・シエヌウで企画しています。4人の若手アカペラグループの歌声を聴きながらフランス料理を楽しむという趣向です。どうぞご主人様からも参加の後押しをお願いいたします。

## 本日のお客様

たにもと まさのり

- 石川県知事 谷本 正憲 様

みなもと ゆたか

- (ご同行者)石川県総務部秘書課 課長補佐 皆本 豊 様

はら つとむ

- 白山ロータリークラブ 原 勉 様 (職業分類：自動車販売修理)

しゅう らい

- 米山奨学生 周 蕾 様



# 野々市RC会報

第1848回例会会報

金沢国際ホテル

2018年5月9日(水曜日)

結 婚 ・  
誕生祝い

■お誕生祝い

矢原さん、柳生さん、本村さん、中村寛二さん



■ご結婚祝い

松岡さん、中川さん、上田さん、松田さん、柳生さん、  
金子さん、千田さん



表 彰 ・  
伝 達 式

■兼田 春生 様

ロータリー財団 ポールハリスフェロー感謝状・バッチ贈呈

奨学金の  
授 与

■米山奨学生 周 蕾 さん

会長から奨学金が授与されました。





# 野々市RC会報

第1848回例会会報

金沢国際ホテル

2018年5月9日(水曜日)

## 幹事報告

### ■ 幹事 榎本いずみ 様

- ・先月28日(土)に行われました大村智先生講演会にご出席くださいました皆さまありがとうございました。総勢 610名がご参加くださいました。改めてお礼申し上げます。
- ・6月3日(日)に開催される第15回野々市市フレンドリーコンサートのチラシをお配りしております。当クラブが後援しておりますので是非ご家族・ご友人をお誘いのうえご出席くださいますようお願いいたします。
- ・次年度の要覧プロフィール確認表をご提出いただいていない方は事務局までご提出ください。変更がない場合もご署名の上、ご提出をお願いいたします。
- ・来週5月16日(水)の例会は元テレビ金沢 報道部長 木戸喜美夫(きどきみお)様の卓話です。
- ・ヤクルト北陸健康フォーラムのチラシをお配りしております。ご欠席の金子さんに代わってご紹介いたします。お申込みは金子様までお願いいたします。



## 委員会報告

### ■ 白山ロータリークラブ 原 勉 様

#### 『大村智先生講演会の御礼』

今日は知事の卓話がございますので、長い挨拶は控えさせていただきますが、大村智先生講演会には多数のご参加をいただきありがとうございました。



## 卓話者ご紹介

### ■ 中村 寛二 様

ご紹介するまでもなく皆様ご存知だと思いますが、谷本知事様には選挙後のご多忙にもかかわらず今回駆けつけていただいた事、本当に感謝申し上げます。本日は短い時間ではございますが、最初からお越しいただき、最後までこんな長い時間おられることは珍しいと思いますが、本当にありがとうございました。講演よろしく申し上げます。





# 野々市RC会報

第1848回例会会報

金沢国際ホテル

2018年5月9日(水曜日)

卓話

■石川県知事 谷本 正憲 様

「県政報告」

北陸新幹線が運んできた石川の活力

例年4月5月は県庁は比較的暇な時期ではありますが、今年  
は知事選挙がございましたので、今は県庁あげて補正予算の編  
成作業に専念しております。私も連休明けから毎日、予算のヒア  
リングをしているので、夜の予定はなるべくいれないようにしてあり  
ましたが、なぜか今日は野々市ロータリークラブの卓話が入っており  
ました。今日は午後5時で予算のヒアリングは打ち切りましてこちらに参りました。



予算の中身は何といっても北陸新幹線の金沢開業が中心です。今の石川県は、北陸新幹線  
を抜きには考えられません。開業して丸3年経ちましたが、JR東日本から見れば開業効果はいさ  
さかも衰えておりません。開業前の3倍ものお客様が北陸新幹線をご利用いただいております。  
丸3年も開業効果が続くという事はこの3倍もの開業効果が定着しているのではないかと、これ  
はこの先、金沢市内のホテルが足りないという事になりますとおっしゃいました。それだけ首都圏のお  
客様から見ると石川県は魅力的なところだという証拠になります。他の新幹線と比べると恐縮です  
が、1年遅れて開業した函館新幹線を見ると2年経った開業効果は25%と、年が経つごとに薄  
れていく事はあたりまえの事です。が、北陸新幹線に限っては衰えない、と同時にこの3年間様々  
な変化が起こりました。開業前には想像もしなかった金沢-仙台直通列車が運行されました。  
H28年から運行され今年春・秋ともに運行されます。3時間半で金沢から仙台まで行けます。  
新幹線開業前、開業後、石川県を取り上げたTV番組がどのくらいあるかと調べましたら、開業前  
は年間52本だったのが、開業後は313本に増えました。2年目は251本、3年目は305本、石  
川県の露出度は地元にいるとわからないものですが、飛躍的に高まっております。そのおかげで首  
都圏のみでなく、全国いたるところからお客様が石川県に足を運んでくださっています。

ただ、一つ非常に心配しておりましたのは、金沢-東京間が時間距離的に非常に短くなったの  
で、かつての長野開業の時のようなストロー現象が起きるのではないかとという事でした。長野市に  
あった支店が一斉に引き上げてしまったんです。幸いなことに金沢では、3年経った今も廃止された  
支店は1社もございません。逆に石川県に支店を持った会社は70社近くにのぼり、オフィスの空き  
部屋がほとんどなく逆の現象がおきており、嬉しい誤算となっております。

もう一つ印象深かったのは、今年の2月の積雪87センチという大雪で市民生活は大混乱が起  
きました。北陸本線が全滅、国道8号線が全滅、北陸自動車道も通行止め、小松空港も全  
滅。石川県が陸の孤島となってしまうところ、唯一北陸新幹線のみが平常通り運行しておりました  
ので陸の孤島は免れることができました。福井県は新幹線がなかったため、出るに出来ない本当  
に陸の孤島になってしまいました。大雪ではひどい目にあいましたが、唯一の成果としては北陸新  
幹線が平常通り運行してくれた事です。早く大阪までこれをつなげなければいけません。



# 野々市RC会報

第1848回例会会報

金沢国際ホテル

2018年5月9日(水曜日)

## 卓話

もう一つの新幹線開業効果として最も大きなものは金沢港の劇的な変化です。貨物の取り扱いとは10年前に比べると、小松製作所が金沢工場を作っていたお陰で劇的に増えております。全国同様規模の港は102ありますが、年間6万トンを超える貨物取扱量は全国第2位と伸びてまいりました。しかし、県内企業の金沢港の利用は45%ですので、工夫次第ではまだまだ伸びしろがあるのではないかと考えています。また、クルーズ船がやたらと金沢港に入ってくるようになりました。新幹線開業前は年間10数隻ほどでしたが、開業年には19隻になり、2年後には31隻になり、3年後には55隻になりました。今年は45隻です。これだけのクルーズ船が入ってくる港は金沢のみです。知らない間に日本海側のクルーズ船の拠点が金沢港になっておりました。今日も13万トンの日本最大規模のクルーズ船が金沢港に横付けしております。乗客3,000人、うち2,500人が日本人、残り500人が外国の方です。10万トンを超えるクルーズ船が45隻の内7隻、富裕層を対象としたクルーズ船が45隻のうち約半分を占めております。また、45隻のうち半分が金沢港発着型のクルーズ船となります。金沢港から乗り、金沢港へ降りるというクルーズの拠点を担う港になっております。日本海側の海の玄関口の役割を金沢港が果たしていると言えるのではないのでしょうか。今となっては昭和38年の豪雪に感謝するほかないです。38豪雪で生活物資が届けられない経験をしたため、昭和45年に金沢港が開かれたのです。しかし、長い間金沢港は『釣り堀』と無駄な公共事業の見本、税金の無駄遣いとして揶揄されました。それが今では時代環境が変わり金沢港が脚光を浴びるようになりました。

貨物量が増えた事は経済活動がグローバル化したためでしょう、恐らく県内の製造業は輸出がメインとなってきております。となると港の近くに工場を作ることが一番のメリットです。日本の政府は日本海側にハブ港を作らなかったため、金沢港を出た商品は釜山港を経て全世界に拡散されていきます。金沢港の年間6万トンの取扱量は釜山港の1日の取扱量だそうです。そこへ繋がれば全世界へ商品を届けられるという事です。時代環境が変わった事は大きな原動力となっております。

小松製作所が金沢港に工場を作ってくれた経緯もいろいろありました。水深が10mしかない1万トンの貨物船しか入らない港は小松製作所の社員は港と呼びません。搬送コストがかかるが、水深14m、4万トンの貨物船が入る茨城県の常陸中港に商品を輸送するので茨城県に移転する計画がありました。小松工場が石川県から出ていくと450社ある下請工場が全て県外へ出ていく事になり大変な事になるが、グローバル化が進む昨今、小松製作所も決断をしなければならなかったのです。金沢工場を作るためには10ヘクタールの土地、水深13mの岸壁が満たされなければならない。予算も足りない。しかし、モノづくり企業が港が必要だと言ってくれれば港湾局を動かすことができると考え、全国の港予算をかき集めて新たな港を作りました。小松製作所には3年待ってもらわなければなりませんでしたが、この事があり今では10万トンクラスのクルーズ船も入ってくる事ができるようになりました。小松製作所のおかげで製造業が活用してくれる港として国土交通省も成功例を収めることができ喜んでいてのではないのでしょうか。何が幸いするかわからないですね。

また、金沢港からほど近いところにリンクスゴルフ場があります。こんな港はどこにもないそうです。こ



# 野々市RC会報

第1848回例会会報

金沢国際ホテル

2018年5月9日(水曜日)

## 卓話

のゴルフ場もいわくつきの土地でした。企業誘致の工業団地として整備したが、企業が来なかった  
ので、お荷物になり議会からコテンパに叩かれ最後は経済界に買ってもらってゴルフ場になった経  
緯があります。しかし、今ではゴルフコンペを目玉としたクルーズ船を誘致する原動力になっていま  
す。是非、皆さん奥様とご一緒にクルーズ船をご利用いただければと思います。

いずれにしても新幹線開業に伴いあらゆるところで変化が起こっております。クルーズ船で金沢か  
ら入り、白川郷まで足を伸ばせるので、岐阜県も一緒になって観光PRをしています。  
まだまだお話ししたい事もございますが、時間がきてしまいましたのでまたお呼びください。本日はお  
招きいただきありがとうございました。

谷本知事様、お忙しい中、明るい県政報告をお聞かせいただき本当にありがとうございました。

## ニコニコ ボックス

### ■立石 昌広 様

卓上の花：カーネーション 花言葉：女性の愛、熱愛

卓上の花ご購入者：石澤様、上田様、織部様、田嶋様、西村様



白山ロータリークラブ 原 勉様

大村先生の講演会無事終わりました。多くのご協力ありがとうございました。

石澤 石川県知事 谷本様、卓話ありがとうございました。石川県、そして野々市市  
の指針が理解できました。今後ともよろしく願いいたします。

榎本 谷本知事様、本日はお忙しい中どうもありがとうございます。原様、大村智先  
生講演会ではお世話いただきありがとうございました。周らいちゃんよろこ、日  
本でお勉強がんばって下さい。

中村寛二 谷本知事様にはご多忙の中ご来訪頂き卓話もいただきまして誠に有難うござ  
いました。

下原 谷本正憲様、本日はお忙しい中ありがとうございました。周蓄さん今後ともよ  
ろしく願います。

吉田康志 谷本知事様、今日はありがとうございました。周さんよろこ。

北潟 知事より直接県政報告をお聞きできました。ありがとうございます。

中川 知事今日はよろこそいらしゃいました。ありがとうございます。



# 野々市RC会報

第1848回例会会報

金沢国際ホテル

2018年5月9日(水曜日)

## ニコニコ ボックス

宮森 石川県知事 谷本正憲様、秘書課課長補佐 皆本 豊様、白山RC原様、ようこそお越しいただきありがとうございます。米山奨学生 周蕾さんよろしくお願いします。矢原様、柳生様、中村寛二様お誕生日月おめでとうございます。松岡様、中川様、上田様、松田様、柳生様、金子様、千田様結婚記念日月おめでとうございます。

ゴルフ同好会 先日も合同コンペありがとうございました。

宮川、上田(結婚記念)、兼田(誕生記念)、清水、立石、矢原(誕生記念)、柳川、西村、千田(結婚記念)

本日の収入額 30,500 円 累計 929,832 円

■閉会点鐘

カメラ：柳川さん、記録：事務局

お問い合わせ先

野々市ロータリークラブ

〒921-8821 野々市市白山町8番15号 TEL:076-294-1232 FAX:076-294-1522 E-mail:jimu@nonoichi-rc.jp